

|                                    |   |              |           |  |  |
|------------------------------------|---|--------------|-----------|--|--|
| センサを活用したIoTアプリケーション開発技術<br>(商業店舗編) |   | 定 員          | 10名       |  |  |
|                                    |   | 受講料          | 15,000円/名 |  |  |
| コース番号                              | 日 程   | 実 施 時 間      |           |  |  |
| 3D032                              | [2日間]   | 各日9:30~16:30 |           |  |  |
| 訓 練 内 容                            | <p>商業店舗や関連業種におけるIoTの一例として、店舗内の温湿度や二酸化炭素濃度を計測することで、感染症対策に活用できます。また、品物の在庫状況や販売状況などのモニタリングを行い、その情報を収集・保存することも考えられます。さらに、来店した人の顔画像から、性別や年齢を推定し、顧客層の情報を収集することもできます。</p> <p>本セミナーでは、商業店舗や関連業種を想定した教材を使用し、IoTシステムを構築します。店舗内の温湿度や二酸化炭素濃度の計測、来店者情報の収集結果の可視化、メールなどによる通知システムの構築までを学んでいただきます。また、収集した情報をAIへの発展についても解説します。受講にあたり、プログラミングの知識は必要ありません。ノンコードと呼ばれる、プログラムを書かないツールを使用しますので、未経験の方でも大丈夫です。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. DX（デジタルトランスフォーメーション）とIoT</li> <li>2. 商業店舗や関連業種とIoT</li> <li>3. センサを用いたデジタル情報の収集<br/>温湿度、二酸化炭素濃度、重さ計測と在庫等</li> <li>4. 可視化、通知システム</li> <li>5. 来店者の顔画像とAI活用の紹介</li> <li>6. ワークショップ</li> <li>7. まとめ</li> </ol> |              |           |  |  |
| 対 象 者                              | IoTアプリケーション構築に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者   |              |           |  |  |
| 主な使用機器                             | センサ、IoTシステム、パソコン  | 持参品          | 筆記用具      |  |  |
| 備 考                                | プログラム未経験の方でも大丈夫です。理系・文系の方を問わず受講いただけます。  |              |           |  |  |
| オススメポイント                           |  商業店舗の場面を想定した教材を使用して、IoTシステム構築を学んでいただけるコースです。   |              |           |  |  |